関大
発行所
関西大学校友会
大阪市大淀区長柄中通二丁目
編集発行人　佐伯五郎
電話　大阪局代 2072番
振替口座大阪 55594番

異状な求人競争

今年の混乱は必至

数年で正常に戻るか

大学卒業生の就職戦線はまったく異状となった。「十月一日以降でなければ採用試験は行なわない」という申し合わせも完全な空文になり、公共機関でさえも、民間に人材を先取りされるなといったありさまだ。とくに理工系学生の絶対数不足はいちじるしく、大学はいまや三年制になったといわれる現状は、大局的にみて、大損失といわなければならない。関西学生就職連絡協議会の調査でも、43%の企業が来春の採用者を増やすというから、日前にひかえた来春卒の就職は混乱を呼ぶこと必至とみられる。

大中小企業　半数が採用者増やす

日経連もついに〝処置なし〟

今春大学を卒業したものの就職をみても、事実上、野放し同然の結果に終った。

池田内閣がスローガンに掲げた〝所得倍増〟のムードに乗って、過剰な設備投資が行なわれ、中小企業でも近代化への脱皮をはかる目的で大学卒業生の採用が増えたため、就職は〝売り手市場〟の傾向がはっきりあらわれた。需要と供給のバランスが大きくくずれた。これに拍車をかけるように地方公務員試験なども早期化する傾向をみせたので、「十月一日ライン」はまったく空文に終ったかたちになった。

各大学でも、いくら〝売り手市場〟とはいえ、やはり求人先には弱く、大学教育そのものが混乱されるにもかかわらず、このテンポにひっぱりこまれてしまった。

とくに理工系出身者は需要が多くて、四年生になると各会社の人事担当者が大学を訪ねて「説明会」を開いたり、個別訪問して勧誘するあわただしさ。契約をしたうえ、奨学資金まで支給するという始末だったところが、この景気のゆきすぎで貿易ばのび悩み、国際収支は赤信号の事態をつづけたので、敏感な証券界はそれを警戒して、三十四年来の底値をつけてしまった。数ある企業の中には採用決定を取り消す窮余の策をとるところもあったが、年度末にはほとんど決定をみて就職活動が終った。

しかし、夏休みまであと月あるというのに、驚ろいたことにはもう来春卒業予定者の求人合戦がはじまっているのだ。大学へ出向いてPRと勧誘をする手は多くの会社がやりだしたし、学生新聞の広告欄は「あなたを求めている…」と所せましの宣伝ぶりだ。

「採用」はもはや「争奪」の様相を帯びてきたともいえる。各大学でも、教育計画に混乱を来たすとはいえ、早期化にジッともしておれず、対策講座や模擬試験などを繰り上げて実施しているのが実情だ。

この現状をみて、日経連では五月に、〝処置なし〟の態度を表明するにいたったので、来春大学卒業予定者の求人合戦は、まったく混乱した状態におちいるのではないかと心配されている。

関西学生就職連絡協議会でも、来春の大学卒就職のはげしい求人競争などについて調べたが、京阪神の任意の各企業一七二社の来年度採用見込数によると43%にあたる74社（大企業12、中小企業62）が採用者を増やすといっており、26%46社（大企業20、中小企業26）が現状維持だといわれる。

この現状は、日本の経済が興状に伸びたために起った現象で、一連の景気調整政策によって、もう数年もすれば再び落ちつきを取り戻すものと考えられる。どうやら来春卒の就職戦線はこれまでにない混乱におちいるものとみられている。

うちわけは約半数が金属、機械関係の会社であった。

また、四学科の就職決定者二一四名の就職先企業の規模別数をみると、八六・九%にのぼる一八六名が大企業におちついている。中企業には二四人（一一・二%）、小企業には三人（一・四%）となり中小企業での技術者不足の縮図をありありと示していた。

会社別にみると松下電器9名、日立製作所6名、日本冶金工員、東京芝浦電気、光洋精工各4名、鐘紡、住友ベークライト、帝国酸素、帝国人絹、東京電力各3名…といったところ。

夏季税務会計講座

関西大学二部経営・経済研究部では七月一日から一週間、天六学舎で十一回夏季講座を開く。今年は趣向をかえ、税務を中心に、経営面で重要度の高い講座が開かれる予定。プログラムと講師は次のとおり。

簿記論（1日10～16時、神戸商大講師　吉田寛）
法人税法（2～3日18・30～20・30、関大講師　高厚忠男）
所得税法（6～7日毎18・30～20・30、大阪国税局　多田稔）
財務諸表論（8日10・30～16　関大教授　瀧野郁太）

詳細は経営経済研究部まで。

87%が大企業へ

工学部初の卒業生

また、今春初の卒業生をだした工学部は、卒業者数一三四名中進学と自費留学外の二一四名が全部就職決定するという幸先のよいさだった。

初年度は機械関係の会社であった。また、四学科の就職決定者二一四名の就職先企業の規模別数をみると、八六・九%にのぼる一八六名が大企業におちついている。中企業には二四人（一一・二%）、小企業での技術者不足の縮図をありありと示していた。

会社別にみると松下電器9名、日立製作所6名、日本冶金工員、東京芝浦電気、光洋精工各4名、鐘紡、住友ベークライト、帝国酸素、帝国人絹、東京電力各3名…といったところ。

中小企業の　人手不足は深刻

過半数が大企業へ集中

大企業が好条件を提示してはげしい求人競争をするため、中小企業ではいま深刻な人手不足に悩まされている。

今年、大学を卒業したものの就職率は九六・九%で〝完全就職〟を達成したが、その過半数が大企業へ集中している現状である。

したがって、大資本の圧迫を受けながら経営の近代化、事業の拡張などを推進しようとする中小企業は大きい問題をかかえる破目となっている。

求職者側でも、不安定で待遇のよくない近代化のおくれている中小企業よりも、安定した大資本のもとに集まろうとするのは当然かも知れないが、個人をのばし得る中小企業で思いきりやってやろうという覇気がとぼしくなったことも原因にあげられよう。

初任給三万円の会社も

―来春卒ねらい動き活発―

昭和三十六年度学校法人関西大学の収支決算報告は、さる五月二十六日千里山学園誠之館で開かれた評議員会で承認可決された。

これによると、経常部収入が七億四千四百万円、経常部支出が六億四千五百万円、臨時部収入四億九千四百万円、臨時部支出が五億九千二百万円で合計すると総収が十二億三千八百万円で、総支出は同額である。

予算と比較すると、総収は十三億八千二百万円であったから一億四千四百万円の決算減である。

その理由はすべて臨時部に由来するもので、臨時部収入予算は六億六千四百万円であったのが、決算では四億九千四百万円に過ぎなかったから、一億七千万円の減少である。

臨時部収入は寄付金、助成金、繰入金等と借入金である。これらの臨時部収入は臨時部支出に対応して借入金で操作されている。予算より一億七千万円減少したのは建築関係で八千六百万円、土地購入で三千四百万円の減少その他である。このことは一昨年夏以来の金融引きしめが大学に対して強く影響し、予定した銀行借入ができなかったので利子負担は減少したが、体育館その他の建築着手を繰りのべ、校地拡張用その他向けの土地購入ができなかった。すなわち、新規事業を縮小せざるを得なかったことである。

しかも、前述の経常部収入と経常部支出の差額が九千八百七十万円となっているが、この中に維持拡充費として学生から納付を受けているものが、三千四百二十六万円を含んでいる。この維持拡充費の実質は増築補修等の臨時部的性格の収入であるが、学生生徒から学費とともに義務的に経常コンスタントに収入しているので、経常部収入として大学会計は慣行しているものであるが、これは経常部収入から控除して考える必要がある。そうみると経常部支出を上廻った。理工系出身者はとくに不足し、とくに中小企業では不足率28%の高率となった。充足率も工業都府県では35年に八・九%であったのが、昨年は六・四%とさらに下り技術労働者の不足を如実に物語っている。

初任給も30年一万千円程度が35年一万五千円くらいとだんだん増えついに理工系だが三万円の大台がでた。求人の時期も、実際は半年早くなったといえそうで、これから中堅、終盤にはまた種々の問題がでてくることが予想される。

私大の経営現状

大学と生産性の問題

昭和三十六年度の学校法人関西大学の収支決算報告は、さる五月二十六日千里山学園誠之館で開かれた評議員会で承認可決された。

これによると、経常部収入が七億四千四百万円、経常部支出が六億四千五百万円、臨時部収入四億九千四百万円、臨時部支出が五億九千二百万円で合計すると総収が十二億三千八百万円で、総支出は同額である。

予算と比較すると、総収は十三億八千二百万円であったから一億四千四百万円の決算減である。

その理由はすべて臨時部に由来するもので、臨時部収入予算は六億六千四百万円であったのが、決算では四億九千四百万円に過ぎなかったから、一億七千万円の減少である。

臨時部収入は寄付金、助成金、繰入金等と借入金である。これらの臨時部収入は臨時部支出に対応して借入金で操作されている。予算より一億七千万円減少したのは建築関係で八千六百万円、土地購入で三千四百万円の減少その他である。このことは一昨年夏以来の金融引きしめが大学に対して強く影響し、予定した銀行借入ができなかったので利子負担は減少したが、体育館その他の建築着手を繰りのべ、校地拡張用その他向けの土地購入ができなかった。すなわち、新規事業を縮小せざるを得なかったことである。

しかも、前述の経常部収入と経常部支出の差額が九千八百七十万円となっているが、この中に維持拡充費として学生から納付を受けているものが、三千四百二十六万円を含んでいる。この維持拡充費の実質は増築補修等の臨時部的性格の収入であるが、学生生徒から学費とともに義務的に経常コンスタントに収入しているので、経常部収入として大学会計は慣行しているものであるが、これは経常部収入から控除して考える必要がある。そうみると経常部支出を上廻った。理工系出身者はとくに不足

論壇

大学は一定の学生を収容し、一定の教職員を抱えて、経営している。安定収入は学生より納付される学費である。学生の収容数の増減には限度がある。だから収入は固定に近いものである。しかるに支出は入件費を主柱として、物件費は漸増するのみである。一般産業界のように生産性の向上はちょっとむずかしい。人件費や物件費が盾なる新陳代謝して総合的安定状態になれば別問題だが現状は各大学とも過渡期で決して安定していない。そうする生産性の向上による収入増が見込のない大学事業では、校地拡張用その他向けの土地購入ができなかった。すなわち、新規事業を縮小せざるを得なかったことである。

しかも、前述の経常部収入と経常部支出の差額が九千八百七十万円となっているが、この中に維持拡充費として学生から納付を受けているものが、三千四百二十六万円を含んでいる。この維持拡充費の実質は増築補修等の臨時部的性格の収入であるが、学生生徒から学費とともに義務的に経常コンスタントに収入しているので、経常部収入として大学会計は慣行しているものであるが、これは経常部収入から控除して考える必要がある。そうみると経常部支出を上廻った。理工系出身者はとくに不足

経営者はこうみている

ところで〝売り手市場〟だ〝野放し求人〟だといわれている、この就職状態を、いったい経営者はどのように考えているだろうか。その声を聞いてみよう。

数年で正常に復そう

関西経営者協会会長　湯浅　祐一

どんな企業でも人材確保のために計画人事が行なわれているわけですが、異常な景気によって、それにとびつきたい…というのが大学卒業生の就職についての現状ではありませんか。日本の経済がここ数年、異常にのびたため人員の需要が極度に高まったのです。

しかし、貿易の自由化を控え、日本の経済も国大な課題をもっていますが、調整政策が奏効しつつあることはむしろ喜ぶべきことだというべきですよ。だから、これまでのような狂気じみた求人も、もう数年もすると落ちつくのではないでしょうか。

文部省などでも、教育的見地から求人の時期などについての要望をだしていますがね…。しかし、極論をいえば、就職試験の期日などをきびしく規制することは憲法違反になりませんか?

また、大学側としては、いくら就職先がきまっても、人間形成のうえから、また学術習得の上から一定のレベルに達しない者はどんどん落第させればよいんですよ。われわれのようにながく採用試験などにたずさわっていると、黙々と実力をつけた人はすぐわかるということですよ。だから採用者としていたいことは、学生運動やスポーツに熱中してもいいんですよ。ただ、まじめに勉強した、純真で学生らしい生活態度が要求されるのでから、「勉強しなくても大会社へ入れる」というよう錯覚せず勉強することですね。（談）

第2回　泊園講座開く

―熱心な聴衆200名集まる―

藤沢家の私塾として大阪文化の発展に大きい影響をおよぼした「泊園書院」の学統をうけついで広く市民に公開するため、昨年につづいて第二回の泊園講座が、さる五月二十六日午後二時から朝日新聞大阪本社講堂で開かれた。

今回は唐代の東洋文化の西進と東進についての解明が企画され、唐代中国の製紙技術のアラビア伝播について藤本勝次氏（関大助教授）が、また正倉院に伝わった薬物について森鹿三氏（京大教授）がそれぞれ講演した。

会場には各界の専門家や熱心な市民、学生が約二百名集まり、興味深く聴講した。

また、泊園記念会では、昨年の第一回泊園講座の内容を収録した機関誌「泊園」の創刊号をだしたが、つづいて第二回の講演内容を収録した第二号を発行の予定。大阪府・市教育委員会と朝日新聞社の後援で開いているこの講座も、いずれ年二回を目標にするということだ。＝写真は第二回泊園講座につめかけた熱心な聴衆

このままでは破たん

現状維持は国情からも無理

まだまだ企業では通用しない。企業としてなりたつ工学を修得するにはやはり時間がかかりますよ」

この言葉からみると、必ずしも四年間で修得した学術が実社会にて、すぐ役に立つともいえないようだ。求人側も、よく承知のうえで早くから採用試験を実施するわけで、前回みられた見込み採用（景気の伸びを見こんで余計に採用する）は企業規模の見栄をはって大学卒をそろえる傾向にかわろうとしている。企業経営者は、いわゆる〝頭のイイやつ〟だけを採用しようと考えているようなことにも問題はありそうだ。

一方、学生の中には、就職試験を早くやる会社には二年生までの成績証明を提出すればよいところもあるようで、学生がそれを喜ぶ傾向があること、また、早く決定すればあとが楽だという安易な考え方があるのも問題だ。就職先が決まれば、学生は勉学しなくなるか…の問題は個人差があろうが、安心感から安易な考え方をすることはあり得よう。

また〝売り手市場〟の就職を、〝勉強しなくても大会社へ入れるんだ〟と早合点している学生も少なくない。

このような混乱状態がつづく方が私学の就職にはよいのではないかという声もあるが、これでは大局から見ると大きい損失といわなければなるまい。

日本経済はアメリカをはじめ諸外国に依存度が高いが、国情からみて、年間4%程度がもっとも適した成長率とみられるだけに、ここ数年のような異常な成長は続かないだろうが、単に政府の経済調整策以外に、大学卒の就職についても抜本的な対策が必要ではないかとみられている。いずれにせよこのままでは被たんを招くことになろう。

学生不足の早急対策はない

とくに理工系で需要が大きいため〝不足〟をかこっている学生数を早急に解決する対策はない。まず第一に大学が施設などを無視して無制限に学生を受けいれることができない。とくに国・公立の場合は支出予算によって定員がきびしく定められており、私学がごく少ない融通がやく程度。理科系増設が叫ばれて文部省では、工業専門学校を設置したが、これによって現場の技術要員不足解決に少しでも役立つのは卒業する五年先というわけ。

また、日本経済の基盤を考えると、入学時の社会、経済状勢は、必ずしも卒業時まで四年間停止の状態ではあり得ない。

学生数不足はそれを吸収する企業との相関によって生じる問題で、事態いかんによっては、学生数過剰の場合も起り得る危険があるわけだ。

したがって各年ごとに学生数の不足や過剰を早速に調整する対策はないといえる。

お座敷　北京料理!
天山閣
生玉境内　電話 ㊀ 5611―5614

夏休みには着工か

諮問協議会も「諸事情で止むを得ぬ」

コ型で外苑を通過

全国式地下構造で通すことに話し合いがついた名神高速道路関大千里山学舎通過問題は、その後、日本道路公団から設計変更してコの字型の一方開放構造でやりたいとの申しいれによって再度問題となり、なかいあいだ紛争がつづいていたが、大学側がこれを認めたため、ようやく解決し、近く工事がはじめられるにいたった。

名神高速道路が関大千里山学園を通過することが問題となったのはすでに昭和三十三年であった。

その後、関西大学では、築きあげた学園環境を破壊されることや発展計画が阻害されることなどをあげて反対運動を展開した。

このため建設省が関大と公団の間に入って仲裁にのりだし、当初の向上六メートルの方針を変更して、ここ数年の方針とは、池田内閣の「所得倍増」の意見、賃金、生産性についての決定と生産性と賃金の上昇は国民経済全体として均衡することが必要だが、従来は賃金の上昇より生産性の向上率が上まわっていたが、三十六年の春闘以来は賃金の上昇率の方が生産性の向上よりさらに上まわって均衡が破れた。三十六年下期は生産性二二・七%増であり、三十七年一～三月は生産性九・八%増に対して賃金は三・九%増となっているらしい。その資料がどこからあるかはわからないが一般産業界の実態はおおむねそれに近似していることはまちがいはなさそうだ。

はなにもできない有様である。校友各位もこの母校の実状に認識理解して母校の発展隆昌に寄与する方策を考慮する必要がなからうか。

大学と生産性の問題

池田内閣は閣議統一見解として物価、賃金、生産性についての決定〝意見の発表〟があった。それによると生産性と賃金の上昇は国民経済全体として均衡することが必要だが、従来は賃金の上昇より生産性の向上率が上まわっていたが、三十六年の春闘以来は賃金の上昇率の方が生産性の向上よりさらに上まわって均衡が破れた。三十六年下期は生産性二二・七%増であり、三十七年一～三月は生産性九・八%増に対して賃金は三・九%増となっているらしい。その資料がどこからあるかはわからないが一般産業界の実態はおおむねそれに近似していることはまちがいはなさそうだ。

日大の経営現状

諸問協議会も「諸事情で止むを得ぬ」

コ型で外苑を通過

名神高速道路関大千里山学園通過問題関大千里山学舎通過問題は、その後、日本道路公団から設計変更してコの字型の一方開放構造でやりたいとの申しいれによって再度問題となり、なかいあいだ紛争がつづいていたが、大学側がこれを認めたため、ようやく解決し、近く工事がはじめられるにいたった。

名神高速道路関大千里山学園を通過することが問題となったのはすでに昭和三十三年であった。

その後、関西大学では、築きあげた学園環境を破壊されることや発展計画が阻害されることなどをあげて反対運動を展開した。

このため建設省が関大と公団の間に入って仲裁にのりだし、当初の向上六メートルの方針を変更して、ここ数年の方針とは、池田内閣の「所得倍増」の意見、賃金、生産性についての決定と生産性と賃金の上昇は国民経済全体として均衡することが必要だが、従来は賃金の上昇より生産性の向上率が上まわっていたが、三十六年の春闘以来は賃金の上昇率の方が生産性の向上よりさらに上まわって均衡が破れた。三十六年下期は生産性二二・七%増であり、三十七年一～三月は生産性九・八%増に対して賃金は三・九%増となっているらしい。その資料がどこからあるかはわからないが一般産業界の実態はおおむねそれに近似していることはまちがいはなさそうだ。

日大の今春の就職状況

日本大学を今春卒業した学生の就職結果がさきほど発表されたが、それによると就職希望者五八一六名のうち五七八六名（99・48%）が決ったという。この就職率はめずらしいものではないが、大成建設へ42人も就職したことはちょっと注目されよう。以下鹿島建設に39人、都庁に38人、河合楽器に33人……とつづく。その他大手をみると、32人、30人、26人、19人、18人各一社、22人三社、21人二社など。また4人94社、3人193社、2人417社…まさにマンモス就職である。

東大新聞が学生の憲法意識調査

東京大学新聞では、最近、憲法シリーズを連載し、各面から現行憲法を分析しているが、こんど東大生を中心にした憲法意識調査を行なう。アンケートは小林、日高両氏をはじめ荒瀬、高木、稲葉各氏ら東大関係者が作成した。分析結果がまとまるのは六月末の予定。

大学の管理運営制度を検討

政府では大学の管理運営制度を再検討する意向を明らかにした。これは中央教育審議会（天野貞祐会長）が提出する中間報告をもとに具体案をまとめ、次の通常国会に法案を提出し、昭和三十八年度からの文教政策の支柱にする方針とみられる。その基本的なねらいは国立大学の管理運営ならびに人事について文部大臣の権限を拡大強化することにあるらしく、学長の任命制も考慮しているだけに、大学の自治をめぐりかなり問題となることは必至だろう。

増加する女子学生

とくに私立大学の女子学生数は最近増加の一途をたどっているが、関西四私大で女子にはモテル?方の関学をみてみると、昭和27年に一一九名だったのが、32年には三四四名、現在は一〇三九名と、五年ごとに三倍の増加を示している。この調子だと五年後には三千名になり全体の30%に達するだろうといわれる。

とくに文学部は半数以上が女子学生で、青山学院などでも、「男子も入学できるんですョ」と注釈が要るほどだという。

これに関して教壇に立つ人の話によると、五十人のクラスに三、四人の女子学生がいると、なごやかないい雰囲気だが、三分の一になると女子がリーダーメップをとり男子は力が薄くなるらしい。関学でも「大学はファッション・ショーじゃない」といっても注意しても最近は色とりどりであでやかになったと述べている。

大学の管理運営制度を検討

政府では大学の管理運営制度を再検討する意向を明らかにした。これは中央教育審議会（天野貞祐会長）が提出する中間報告をもとに具体案をまとめ、次の通常国会に法案を提出し、昭和三十八年度からの文教政策の支柱にする方針とみられる。その基本的なねらいは国立大学の管理運営ならびに人事について文部大臣の権限を拡大強化することにあるらしく、学長の任命制も考慮しているだけに、大学の自治をめぐりかなり問題となることは必至だろう。

川上、広田両氏に博士号

法学部教授・川上敬逸氏と文学部教授・広田君美氏はかねて九大、京大へ学位論文を提出していたが、広田氏が3月31日付で、川上氏が3月8日付で、それぞれ学位授与が認められた。

川上氏は大15専経卒後、九大へ入って昭和九年から関大で国際法を担当している。

また、広田氏は昭和20年京大文学部を卒業、西京大、奈良女子大、京大などで講師を担当、34年関大助教授、37年4月に教授となった。

法学博士・川上敬逸氏

学位論文＝『国際法の諸問題―とくに「国際司法裁判所規定第38条の法の一般原則の法源性」についての研究―』

提出校＝九州大学

授与年月日＝37年3月31日付

文学博士・広田君美氏

学位論文＝『心理学における集団の研究』

提出校＝京都大学

授与年月日＝37年3月8日付

北の風

▼梅雨―うっとうしいことだ。三回も日曜日は雨にたたられ、このところ寝ごろんで、本でも読むより方途がない。ピクニック、ゴルフ、魚つりなど戸外で動くのが好きな筆者には、まことに面白くない。そこで「不愉快なこと」を―▼電車の入口、ドアのところに、若い娘が立って、ベチャベチャしゃべっていること、まことに乗降に不便、スカートの型がくづれるのが嫌なのだろうが―▼メーカーが作り出す流行に乗って、若い男も、若い女も魔法使いのような、とんがった靴をはく。これが終るとまた型が変り、半年毎くらいに色、ヒールの高さが、ちょっとずつ変る。ズボンの大きさ然りで、いまの細いのは、イギリス調で三十年ほど前の流行―個性そう失症▼サンダル、草履、つっかけ、下駄―男も女も、こんな姿で、特にターミナルにたむろする黒服、黒メガネのアンチャンの女下駄姿―これは個性強調より異状心理の示感▼デパートは、女の天国、特価品売場での狂気じみた目つきと手さばき…そばで子供が泣いているのも知らぬ気だ▼テレビ・ラジオのキャンキャン声の歌、一年および二年で消えていくタレント（?）の、しかも、これが全日本の若者に与える影響は―▼話はもとに戻って、電車で、子供づれの婦人が、ずいぶんくらいのすきを見つけて「さあ、ここへ座らしてもらい」と叫ぶ厚顔さ、子供にいつの間にか「電車ではすわって窓外を見るもの」と観念づける愛情過多症▼「愉快なこと」▼関大柔道部の全国大会優勝、野球、陸上相撲、拳法、フェンシングに関西で優勝、アメリカへ遠征した市口君（バンタム）が、全米アマ・レスリングでの優勝―。

眼鏡検定
メガネ大学堂
本店　心斎橋筋
(27) 8086
才一生命ビル専門大店
阪神百貨店5階

新築落成
国際観光旅館
錦渓温泉油屋
営業主　山田　清（昭19卒）
南海高野線三日市町下車すぐ（ナンバより45分）
電話河内長野14.338.356
大阪案内所　㊀ 8590

紳士洋服高級服地
片野洋服店
大阪市東区北浜3 電停前　電㊀0565～7
大阪駅前店第一生命ビル専門大店㊀6717

皆さまの家庭を事業を護る
上海火災海上
社長　岡崎真一

庭園
設計
施工
工事請負
関西園芸植物場
場主　阪上　頼朝
宝塚市谷口東畑九の一
電話　〇九七　㊀〇一四二番

●レジャーを活かす
現代人のホームライブラリー
HOIKUSHA
カラーブックス
―新刊―
ヒマラヤ―秘境に生きる人びと―
標高四〇〇〇米、ツアルカでの三カ月間の貴重な生活記録
東京工業大学　川喜田二郎
大阪市立大学　高山龍三　共著
桂離宮
四季の美の桂離宮、その鑑賞要点を端的にカラーで解説…
甲南大学助教授　和田邦平著
犬―その銘柄―
全犬種にわたり、その特徴と歴史を詳述、愛犬家の必読書
日本ガイドクラブ理事長　大野淳一著
切花二〇〇種
一輪ざしに、生花に、日常の花の名とその由来を知る好著
京都大学教授　塚本洋太郎著
―続刊―
サボテン―その神秘な花―
こんなにも美しい花を開くサボテン、著者苦心の結実
日本カクタス研究所　伊藤芳夫著
皇居
自然の美と人工美、荘厳な皇居の全貌をカラーで公開
侍従　入江相政著
●以下続々刊行…
携帯至便なA6判・一三四ページ（うちカラー四八ページ）
定価・各冊二〇〇円
新発売!
COLOR BOOKS
保育社　大阪市東区上本町1　東京台東区御徒町2

広く利用できる銀行
便利な全店扱普通預金から個人用当座小切手まで　窓口のグンと広い当店をお気軽にご利用下さい
国内と同様　海外への送金・振込その他にもどしどしご利用下さい
元本保証で●預貯金中最高利回りの信託預金も　おすすめいたします
大和銀行
天六支店
天六阪急ビル一階（351）6831

おもいもの支部から

意義のある講演会
辻義満会長を重任

電々公社関大会

第七回電々公社関大会総会は、六月九日（土）午後二時から、大阪・中之島の「電々会館」三階ホールで開催、雨の中を約七十名の会員が集って、職域の懇親を深めた。総会のたびごとに、常に講演会を兼ねたりして会員の学術的向上に努めている当会では、今回も、関電のダム開発の苦闘を紹介した映画「地底の凱歌」にくつろいで後、朝日新聞社学芸部長の犬石隆夫氏の、東西の危機を話題に「最近の国際状勢」についての講演を聞いた。このあと辻義満会長のあいさつがあって大芝英三氏（大阪市外電話局業務部長）を議長に選出して、議事にはいった。まず、事業報告、決算報告が行なわれてのち、一部規約改正が認められ、つづいて役員改選につうった。十三氏の選考委員が選ばれ、選考する合い間に、校友会を代表して、金本組織副部長が、あいさつをかねて、校友会の現況を報告した。そして、選考の結果は、会長、副会長とも、そのまま重任された。最後に、新役員のもとに、三十七年度事業計画および予算審議が承認されて、懇親会につうった。

恩師十数名を招いて
約八十名が集まる

関甲倶楽部

関甲倶楽部春季総会は六月五日（火）午後六時半から、大阪・中之島の「関電会館」二階ホールで、第一期生の内本曜氏をはじめ、約八十名が集まり恩師多数を招いて、盛大に開かれた。

篠原昭三氏の司会で、吉田八郎氏の開会の辞があって、まず、三島律夫理事長が、あいさつをかねて会計報告を行なった。つづいて、母校創立五十周年記念事業実行委員長であった西村治三郎氏から五十周年記念事業ならびに会計報告が行なわれた。このあと、菊池庫郎氏の歌集出版に、その門下生である神原昌義氏が、菊池氏の人物紹介を行ない、また恩師の川上敬逸、坂東勇治、柳延潮氏ら十数名が、担当時代の思い出などを語ったりして、懇親会にはいった。

校友五氏が立候補
参院選挙 全国区 地方区 に

第六回参院通常選挙は六月七日公示され、全国区ならびに地方区の各選挙管理委員会に、いっせいに届け出が行なわれ、七月一日の投票日までの二十四日間にわたる、はげしい選挙戦にはいったが、このなかに、全国区で三名、地方区で二名の校友が立候補、各党派とそまちまちではあるが、関大で学んだ学識をバックボーンに、街頭演説会などに奔走しており各校友の当選が期待されている。

●立候補者氏名次の通り

〔全国区〕

▼中村正雄氏＝昭11大法卒。民社現②。党副書記長。

▼中山幸市氏＝大13専商卒。校友会東京支部長。自民新。太平住宅社長。電話建物社長

▼光村善助氏＝旧姓塩屋。昭6専法卒。社会現①。党政審運信部長。全逓副委員長。

〔地方区・大阪府〕

▼大川光三氏＝大12専経卒。自民現②祭二。弁護士。通産政務次官。

▼別城イ一氏＝無、無所属新。弁護士。

写真・上から尼崎支部、関甲倶楽部の各総会模様

関西大学の思い出

フランス大使　エチエンヌ・デンヌリー

私が、はじめて日本に来ましたのは、三十五年前であります。一九二七年、春もおわりの頃でした。その時、私はパリー大学にあってアルベールカールの給費を得て、世界を一周致しました。この給費は、多くのフランス人、イギリス人、日本人にも与えられていました。そして、この恩典を受けたものは、すべて、その旅行を終えてから、パリー郊外のボウラーグネにある。世界一周サークルに集まって、そこで、さまざまな経験を報告しあいました。

私が日本に到着しました時、私は、東京大学の若い学生（高橋正雄氏）を紹介されました。私と同様に、経済問題、人口問題に興味をもっていて、私達は、ともに、何ヵ月も、日本中をまわり、日本国民の、あらゆる面での接触をもって、お互いの印象を交換しあいました。滞在中の、この友達は、私のほんとうの友人になりました。私は、戦前、フランスにおいて、また、最近では、ベルリンにおいて彼と再会しました。今日の東京においても、私達は、しばしば、かっての日本の思い出を、なつかしくよび起こしています。

私がフランスを発つ前に、一教授から、当時、関西大学で教えていられた宮島綱男教授への、紹介状をいただきました。この紹介状のおかげで、私のような若い学生が、偉大な、この大学と緊密に結びつくことが出来ました。最近、私は新聞「関大」に、三十五年前宮島教授とともに写った一枚の写真を見て、感激致しました。この写真には、車中、偶然にも出合って、戸惑っている私を、大学へご案内していただいた桜井教授もおられます。宮島教授は、その後もなお、私に友情をつづけて下さっています。同氏の夫人とともにフランスで、再びお目にかかっておりますが、一九二七年以来、毎年、文通を致しております。私はこの関西大学において、フランスの人口問題について講演したのをおぼえております。当時、私の国は人口統計上、もちろん、この状態は、その後、完全に回復されましたが、日本のそれとは対象的に、かなり、警戒を要する様相をしめしていました。若い講演者であった私は、わが国の問題と対比して示めした熱心な学生の深い関心さに、感動させられました。また、討論の自由さと、直接的なものの考え方には、非常な好感をもたされました。私には、なお、書くべき思い出が、たくさん残っています。しかも、そのことごとくは、日本滞在中に示して下さった教授方の、私に対しての好意、また、今日では、すでに有名になられた関西大学を、あらためて訪問出来ることを思うとき、私にとって、どれほど幸福なことか、たのしみに胸が一杯です。

カット・橋上よし子

示談屋追放にのり出す
＝交通事故処理委員会＝
校友5氏が支部長に

「交通事故のあと仕末は、正しい法律手続きで」と。さる四月、日弁連の提唱で、大阪にも、示談屋追放のための「交通事故委員会」（委員長・田中又一＝大11専法）が設置された。その委員に校友二十一氏が、既報（関大四月号）の通り選ばれたが、このほど、府下十二の支部にわかれて、「交通事故にあって困っている人は、いつでも来て下さい」という窓口を開き、その看板をかかげた。その支部長に選ばれた。

▼一木正光（大11専法）堺支部長＝堺市一条通二の二三

▼中村忠夫（大6専法）岸和田支部長＝岸和田市岸城町一八一二

▼瀬戸藤太郎（昭7専法）枚方支部長＝枚方市中振一〇三四

▼上野俊彦（昭6大法）高槻支部長＝吹田市糸田町三三一六

▼伊勢田勝来（大7専法）十三橋支部長＝大阪市北区網笠町一二

尼崎支部
広い層にわたり集まる
紅一点の新卒生まじえ

尼崎支部総会は、六月二日（土）午後六時から、尼崎市玉江橋の三和銀行六階ホールで、約六十名が集まって開かれた。会員二千人の割にしては出席者は少なかったが、それでも大正十年専商卒の松永三郎をはじめ、新卒生多数が参加するなど、幅広い層にわたって集まり、なかでも、今年の春卒業した竹内茂子さんが紅一点はなをそえた。

今回は、特別な議案はなく、懇親会が主であるところから、松尾支部長のあいさつにつづいて、校友会を代表した門上総務部長が、母校ならびに校友会の近況報告として、高速道路の学内通過問題をはじめ、関大会館のこと、寄付行為改正にともなう諸問題を説明した。

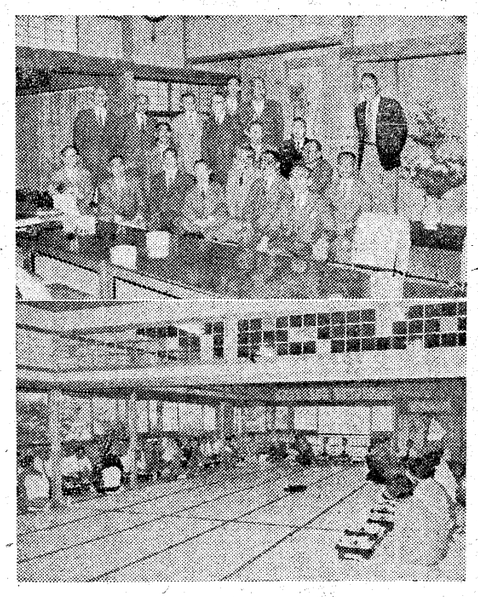
このあと、すぐに懇親会にはいって、まず、自己紹介を行ない、校友も参加して軽音楽をたのしむなど、親睦会にふさわしいにぎわいに、心ゆくまで歓談をたのしんだ。最後に、校友会本部から出席の宮崎総務部副部長のリードで学歌を斉唱、散会した。

多くの校友に心強いと、喜ぶ新卒生

毎日新聞社関大会

毎日新聞関大会総会は、五月十五日午後六時から同社会議室で開会した。同会は大阪本社（地方支局勤務者を含む）七十九名、西部本社十名、中部本社十二名、東京本社の大島鎌吉氏ら七名、計百八名の校友で結成されているが、新聞社という職業の複雑さから、同夜は三十二名が出席した。

学校側からは樫本理事が参席して大学の近況報告のち、会計報告などを行ない。幹事の木谷総務局次長の発声でビールの乾杯を行なった。自己紹介を始めて「あれも校友だったのか」と知り合い、外勤者と内勤の者があいさつしたり今年入社した校友六名のうち三名も「大勢の校友がいて心強い」と喜ぶなど和気あいあい。このほど、停年退職した前幹事中村福蔵氏の音頭で、母校と毎日関大会の発展を祈る万才を三唱して散会した。



写真・上から六念会記念撮影と関大大阪倶楽部総会風景

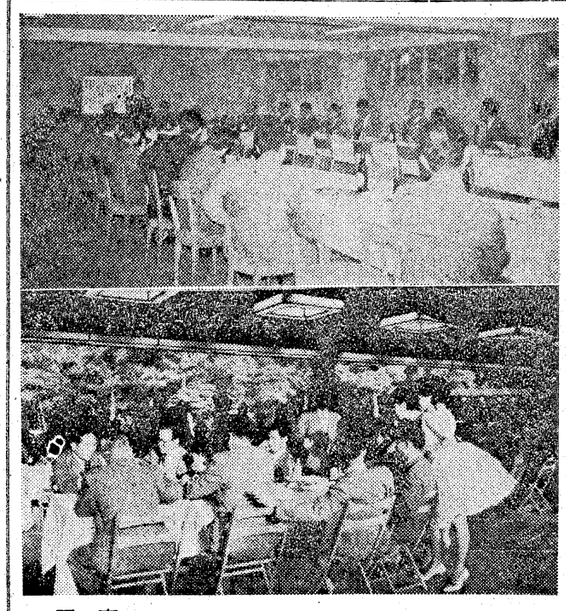
約八十名が参加す
各自かくし芸を披露

関大法曹会

大阪に所属する弁護士の、三分の一が関大出身である。このほど、大阪市名誉市民の称号を贈られた白川朋吉氏を筆頭に、二五〇名の校友が活躍している。これを一つの組織にまとめて、母校の発展に協力し、会員相互の親睦をはかるため、昨年の十月、関大法曹会が結成されたが、第二回総会が、五月二十一日午後四時から、大阪・都島の「大醍園」で、約八〇名が集まって開かれた。

神宅幹事長のあいさつについて、安富副幹事長（会計担当）が会計報告を行なった。来賓として、大学側から出席した矢口学長、樫本理事が、母校の近況報告を、校友会の岡野会長が祝詞をおくった。そのあと、四月に新しく入会した七名の会員の紹介があり、大月伸氏の乾杯で、懇親会にうつった。

松竹演芸部の余興などあり、宴たけなわになるにつれ、各かくし芸などが披露されるなど、まことに、なごやかな歓談風景が随所で展開された。



写真・上から、京都支部、関大法曹会の総会懇親会風景

支部長に塩田親雄氏
＝石川支部＝

石川支部では、このほど役員改選が行なわれ、木梨与松前支部長にかわって、塩田親雄氏（大9大法）が、新しく支部長に推せんされた。

新会長に足立氏を
尚志会春季総会

大阪市立中学校教員で組織されている尚志会春季総会が、五月十九日午後一時から、大阪・天王寺区の「桃山荘」で、約六十名が集まって開かれた。

総会は、事業、会計報告があってから、規約を「退職または校種変更した本会員をもって特別会員とすることが出来る」と改正。道之前会長の退職にともなって、役員改選が行なわれ、足立信治氏を会長に選んだほか、左記の役員を決めた。

このあと、送別会、栄転祝賀会にうつり、異動の紹介があって、このほど退職した後藤前阪南中学校長のあいさつ。市指導主事に栄転した青木奈良一氏の、喜びを語る言葉。校友会を代表した金本組織副部長の近況報告が行なわれて、開宴にはいった。

当日決まった役員は次の通り。

会長　足立信治
副会長　今倉恰、白坂政
相談役　後藤正身、道之前重一
顧問　村上糟三、坂井三郎、寺西武

白浜温泉で総会
新会長に葛野勇氏

吹田市役所関大会定例総会は、五月十三日（日）午後六時から白浜温泉「白楽荘」で、新入会員歓迎会をかねて開かれた。

出席会員二十余名で、いつもより少なかったが、それでも、新入会員を紹介してからは、和気あいあいのうちに、議事にはいった。まず、役員改選が行なわれ、新会長に葛野勇氏（監査委員事務局長）、副会長に高島周一氏（職員課職員係長）を選出、会務報告等があって、懇親会につうった。

翌日は、白浜を一巡してのち、バスで一路大阪に向ったが、車中では学歌を合唱するなど、なかなかたのしい総会と懇親会に、親睦の和を深めた。

活題の水間寺を拝観
艶運も祈りながら

関大大阪倶楽部

関大大阪倶楽部では今年度春の総会を、六月二日（土）貝塚市水間の「一龍」で開催した。出席者約四十名、午後一時半に大阪駅西口に集合、日本観光バスで、二時間にわたる沿道の説明を聞きながら、水間観音で有名な水間寺に到着。今東光住職のことなどを話題に供しながら「お夏・清十郎」の墓に詣で、艶運を祈りながら、再びバスに乗車、新緑の葛山伝いに、この日の会場「一龍」に向った。

敷地六万余坪の広大な庭園があり、中央の噴水池に面した大広間で、中務理事長の司会で総会を開き、懇親会をもった。宴終って、東洋一と称する人工滝（落差九メートル、滝幅百三十五メートル）を見学、沖野余、滝幅百三十五メートル）を見学、沖野に映つる金光灯をあとにしたのは七時少し過ぎた頃であった。

バスで千里山学舎に
竣工の誠之館を見学

京都支部

京都支部では、発展した千里山学舎の、変貌した偉容を見学したいという会員のかねてからの要望が実って、五月十九日（土）午後から観光バス一台を借切って、三十余名の会員が千里山学舎を訪れた。

西村理事が学内の案内役をつとめ、まず、新しく完成した学生会館（誠之館）の、完備された諸施設を見学、折から開演中のレコードコンサートに耳をかたむけ、また工学部の実験実習場などの優れた設備に目を細めたりして、母校の発展を喜びあった。

このあと、第一学舎の会議室で総会を開催。当支部会員でもある松原経済学部長が学内事情を、西村理事が、大学一般の近況報告と校友会の現況を説明して懇親会にはいった。

校友会費をご納入下さい

入梅とともに、うっとうしい季節になりましたが、校友各位には、ますます、ご健勝のことと存じ上げます。校友会紙「関大」も、創刊来七年をかぞえ、関心の高い社会問題を取り上げるとともに、校友会紙としての役割りをはたしてまいりました。

母校も、創立七十七年をむかえ、校友数も七万余名に達しております。校友会も、この多数の協力を得まして、支部活動を活発に、大阪府内全行政区ごとに、強固な組織をつくり、講演会その他の活躍に、大きな成果をあげております。さらに、今後の発展のために、校友のみなさまには、本年度会費のご納入を、お願い申し上げます。

会費は年会費制と終身会費制の二本立てになっております。

年会費　三〇〇円
終身会費　三、〇〇〇円

お払い込みに、お手数のはぶけます終身会費制を、お願い出来れば幸いです。現在、大阪市内および、その近郊都市には本部から左記の集金係員をさしむけておりますから、おうかがいの節は、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

集金係員　垂水富子、寺田文枝、吉岡寛子、金谷穣子、熊野ナツエ

昭和三十七年六月十五日

関西大学校友会

お知らせ下さい

支部活動ならびに校友の異動については、出来るだけはやく、左記へお知らせ下さい。

連絡先・大阪市大淀区長柄中通二　関西大学校友会「関大」編集部宛　電話（三五一）二〇七二番（代）

大五八会
取締役社長　中山幸市
経済学博士

古い伝統　新しい経営
創業　明治10年
資本金　100億円
本店　大阪市御堂筋
支店　海外とも180余
皆様に親しまれる　三和銀行

KACO
建築装飾金物製作
高級建具金物販売
株式会社　朝日金物製作所
代表取締役　勝見博
営業所　大阪市東区竜造寺町一番地
電話東（762）代表一七三七番

新発売
LION
ライオンペン
ダイス　ケース入

10mg　新発売
☆新型活性ビタミン☆
ベストン
高単位・持続型
疲労回復・神経痛に
○1日1回1錠で充分
○リウマチ、食欲不振
便秘、夜尿症、難聴
つかれ目などにも
マルゴ印　田辺製薬

各種袋物鞄嚢現金問屋
株式会社　廣島屋本店
専務取締役　蔵田広造
（昭25年終済卒）
営業所　大阪市東区博労町一丁目二六
電話　本町（261）三八五一・二二二六・六六〇〇番

イスのコトブキ
40年間の研究と
500万脚の実績
・発明賞・通産大臣賞受賞
ポリエステルチェアー
KK寿商店関西総代理店
特許FK式回転椅子
有限会社　日新家具工芸社
大阪市東区上本町一丁目二〇番地
電話　大阪（761）2207・2208
代表取締役　土屋庚三

充塡に・・・コーキングパテ
防水に・・・パテタイル
防音に・・・サダノック
あなたの工事の信用を高める
ウヅラ印
・カタログ進呈・
柏原瀝青株式会社
大阪市西淀川区御幣島東2の5
第二工場　同上　西3の99
TEL（471）1943・1494・0426

千種ヵ丘住宅地経営
京阪神不動産株式会社
社長　谷田俊二郎
本社　大阪市東区瓦町五丁目七七一番地・瓦町ビル
電話　大阪（202）七三三一番（代表）
出張所　宝塚市千種丘住宅地内
電話（宝塚）二三九四・四一七四番

バスボデー　宣伝車　特殊車　製作
東浦自動車工業株式会社
大阪市旭区生江町四丁目一〇三
電話都島（922）〇一九四・〇一九五番
寝屋川工場　寝屋川市太間一八〇
電話寝屋川②代表一八一番

真鍮製品・アルミ鋳物
鈑金加工・パイプ曲加工
株式会社　笠松金属工場
取締役社長　笠松福松
大阪市大淀区長柄浜通二丁目二一番地
本社工場　電話代表（351）四六八七番
東工場　電話代表（351）六九四三番
豊仁工場　電話代表（351）九三七八番

千里山に体育館着工

鉄骨二階建・第二グランド東方に

明年3月末完成めざす

千里山学園に待望の体育館を建設するため、五月二十六日千里山第二グランド東方の予定地に関係者が集まって地鎮祭が挙行された。

天六学舎に体育館ができて以来、千里山学舎にも完備した体育館の実現をのぞむ声が強かった。

地鎮祭をあげ着工される新体育館は第二グランドの東接地で、ちょうど落成した第五学舎の北側にあたるところで、鉄骨鉄筋コンクリート造り二階建で、建面積は二九二一平方㍍、延べ面積四八七九・四二一平方㍍という大きいもの。

構造は一部中二階つきの二階建で一階には事務室、教官室、体育室（二）、体育部ロッカー室（十五）二階は球技設備が整えられ四千人収容の講堂にもなる。

したがって、これが完成すれば卒業式や入学式も、従来のように法文講堂で数回にわけて行なうわずらわしさも解消されることとなろう。

この体育館は、以前から整地作業を進めていたから、地鎮祭と同時に着工されたが、急ピッチで工事を進め、来年三月末に完成の予定である。総工費は一億六六九八万円となっている。

「誠之館」と命名

・第五学舎の落成式も挙行

千里山体育館の地鎮祭が行なわれた同じ日、新築の第五学舎でも落成式をあげた。

完成した第五学舎は本紙でも紹介したとおり、学生会館として使用されるものであり、一号館（生協経営の食堂、売店、喫茶室のほか談話室、読書室など）二号館（学生部事務室、相談室会議室など）、三号館（学生自治会室）および四号館（五百名収容の舞台つき講堂）からなっている。

延面積が五三〇〇平方㍍で、工費は一億八千五百万円かかった。

実際に完成したのは四月であるが落成式が延びていたもので、すでに新年度から活用されている。

落成式当日、この第五学舎に「誠之館（せいしかん）」と命名された。これは、旧クラブハウスが以文館（いぶんかん）、前学友会部室棟が尚志館（しょうしかん）と漢籍から命名された例にならって行なわれたもので、出典は中庸の「誠者天之道也。誠之者人之道也」（誠は天の道なり。これを誠よ）と、本派本願寺末寺宜念寺住職の藤善義諦師はおっしゃる。まったく同感である。大学の構内を高速道路が通れば、学生たちも過剰スリルを感じる反面に、騒音に問題が起きはしないか。

私が経済学部へ通学していた昭和五年ころ、自動車はまことに少なく、城東線（現環状線）も、煙を吐いて汽車が走っていた。

八尾の自宅から一キロの田舎道を弁当持参でテクリ、近鉄の若江から上六終点、そこから市電でのろのろと、天六へ、そして千里山線と大学まで二時間はかかった。いまなら、バスあり、電車はスピードアップ。一時間少しで着くだろうしかし、ノロノロ通学また楽しんで、ゆうゆう車中で原書を出し、辞書をくって勉強も出来た。だがこんな浮世離れした話は、いまの学生には通じない。大学祭（いまの千里祭）に焼けた予科校舎前で乗用車展覧会が行なわれたことも

わたしの立場

沢井真吾

ある関大、全日本学生自動車連盟でも強力メンバーである関大、そこの卒業生である私も、やはり人なみにスピード狂であるようだ。

まず私は第一種原付、長男裕（三）は軽自動車、それに長男の裕直実（三）までが第二種原付と、それぞれ免状を持っている。まあ、いわば当世向家族か？。

昭和八年に母校卒業とともに、大阪の毎日新聞社に入社。徳島支局でパリッとした若い新聞記者生活をしてその後、本社へかえり調査部勤務。そのうち赤紙が来て日華事変に華北戦線で戦った。変化の多い生活も終戦とともに落着いて、いまは生まれた家で酒類販売業、やはり便利なものである。自動車の免状をもっていると、注文次第で冷レビールを、さっと届けられる。だが、このごろの交通地獄と交通事故の頻発、自動車の免状は地獄行の特急券のようなものだ。ハンドルを握ったとたん、「おとうさん気をつけて……」と、子供が声をあげてくれる。まあ安全運転だとやはり五十三歳のドライバーである。無法自動車が私にぶつけん限り大丈夫。中国戦線で汗にまみれ、新聞記事で刑事とともに殺人だ、火事だ、と走り回った土性骨だけは身について、まあ元気一杯の自分である。

（さわいしんこ氏は昭8大経卒。八尾市幸町三、毎日新聞社記者、応召を経て現在は酒類販売業）

「わたしの立場」

原稿をお寄せください

この「わたしの立場」はひろく校友のみなさまに開放されています。関大在学中の思い出や修業時代の苦しみなどを通して、どのように人生の花を咲かせつつあるかなどと人生の体験から得た人生訓などを書いて下さい。さらに将来に目をむけて抱負などをお願いいたします。

記事の長さは四百字詰め三枚程度とし、卒業年部科別と略歴を添えてください。しめ切りは毎月末、送り先は学友会広報部あて、なお送稿の際、顔写真をつけていただきたく存じます。

関大、完全優勝飾る

＝関西六大学野球春季リーグ終る＝

通算23度目の偉業

四月七日開幕以来、熱戦をくりひろげていた関西六大学野球春季リーグ戦は関大の完全優勝で四月六日閉幕した。

関大は序盤戦の京大、神大には比較的楽に試合を運んだものの、中盤からは油断のならぬ対戦。優勝をかちとって関大の藤木監督も「予想もしなかった」というほどの原動力はなんといっても投の佐賀と打の稲見だといえよう。

佐賀は14試合中11試合に登板し、するどいドロップを武器として存分に投げ7勝2敗2分の成績をあげた。また、左に弱い京大ではあったが、対京大一回戦で戦後四人目のノーヒット・ノーランを記録するなど、めざましい活躍を示した。

また、打の稲見は14試合に出場し、打数55、安打26、塁打38、打点6、打率・四七三という好成績をあげ、今季の首位打者を獲得した。打点でも、ベストテン2位の墨井（同大＝12点）にくらべ少いが、貴重な勝利へ結びつく活躍は大きい。そのほか梁川の抜けたあと、よく四番の重責を果したる冨島、一致団結した力が、"二十三度目の優勝"の偉業をたてた。

関西六大学野球勝敗表

	関	学	立	同	京	神	試	勝	分	敗	勝点	勝率
関大	⑭	2	2 2	2	2	2	14	10	2	2	5	.833
関学	1	⑭	2	2	2	2	13	9	0	4	3	.692
立命	1 2	0	⑭	2	2	2	13	7	2	3	2	.636
同大	0	0	0	⑭	2	2	11	5	0	2	1	.455
京大	0	1	0	0	⑭	2	10	2	0	1	0	.200
神大	0	1	0	0	0	⑭	11	1	0	0	0	.091
敗数	2	4	4	6	8	10	小数字引き分け					

私財でユースホステルを

校友　辻野氏が計画進める

一校友が、"働く青少年たちにいこいの場所を"と、いま私財を投げだしてユースホステルを建設する計画を進めている。

話題の主は大正十五年関大商科を卒業した辻野信次さん（＝）で、河南高校教諭を退職するまで教壇生活を十二年間つづけたが、その間担当した生活指導から得た経験でこの計画をすすめようと決心したもの。

辻野さんはその生活指導を担当し、約三千人の生徒を社会に送りだしたが、就職した生徒のなかには、職場のきびしさが原因で種々の障害がでるものがあるのを心配し、健康な憩いとスポーツの場を与えて青少年の悩みを解消しようとしたものだ。

このユースホステルは辻野さんの住む富田林市毛人谷の近く、羽曳野丘陵にある氏の所有地をあてようとするもので、有志の協力で、府民生部の認可がおりしだい着工することになっている。

ユースホステルは三千五百平方㍍の敷地に、鉄筋二階建（一部地階つき）となり八十人の簡易宿泊所大食堂、室内遊戯場、娯楽室、講習会場、勉強室などができる。工費は四千万円で、この秋には完成の予定。

辻野信次さんの話　ながい教員生活で直面した青少年のもつ悩みを解決するため、わたしが住んでいるところにユースホステルをつくることとしました。有志の協力もありようこんでいます。青少年に憩いを与え、大きく夢を育てる場となれば幸です。

山口吉雄氏監督に

フェンシング世界選手権

日本フェンシング協会は、七月十六日から二十八日まで、アルゼンチンの、ブエノスアイレスで行なわれる世界選手権大会日本代表選手団のメンバーを、六月四日発表したが、その監督に、関大OBの山口吉雄氏（昭16大法・日本フェンシング協会理事）が選ばれた。

広報部　名神高速道路の学内通過問題をめぐって　座談会

写真は左から阿部・林・樫本、門上、松原、佐伯の各氏

出席者（敬称略）

元・名神高速道路学内通過反対本部副本部長　阿部甚吉
元・同反対本部本部員　門上敏夫
関大理事道路問題担当　樫本信夫
関大教授、同評議員　松原雄
　　原藤由

司会

校友会広報部長　林信夫
同副部長　佐伯五郎

名古屋から神戸を結ぶ名神高速道路が、途中で関西大学千里山学舎を通ることが明るみにでて問題化して以来数年、建設省が仲裁にのりだして妥結したものの、こんどはコの字型にしたいという構造変更の申しいれが公団からあり、この問題が再燃した。

そして、曲折を経て、ようやく終止符をうつことになった

はじめにのんびり考えすぎ

司会　名神高速道路が、いよいよコの字型で関大千里山学舎を通ることにきまりましたが、実際に工事を進めるにあたって、いろいろの問題が残されていることと思います。

そこで、この道路が学園内を通ることを反対する活動をつづけられた阿部さん、反対本部員として力を尽された門上さん、松原さん、さらに担当理事として事態の収拾にあたっておられる樫本さんにお集りいただいて、いろいろおうかがいしたいと思います。

まず、これまでの道路公団との交渉などの経過を阿部さんに簡単に話していただきましょうか。

阿部　道路公団から名神高速道路の学内通過申しいれがあって間もなく、学生がやかましく騒ぎだした。公団が外苑内の予定路線に杭をうったのだ。久井専務理事もはじめは直線コースで通る路線上で関大を突っ切るのでこりゃどうにもならぬと考えていたようだ。また、教授のなかには一高一中と分離されるため教育上かえってよいと考えていた人もいた。直線上に関大があるため、これはダメだとみていたのではなかろうか。

司会　大学がのんびり考えすぎていたことがいえるのではありませんか。

門上　たしかにノンキに構えすぎていましたよ。

S字型わかりがぜん問題化

司会　それが、理事会、評議員会で急に問題化したことのいきさつを。

阿部　33年10月21日の理事会で問題化したんです。直線コースでやむなく大学を通ると思っていたのが、実は吹田からS字型にわざわざ曲って大学を通ることを知った。直線コースなら豊津あたりを通るはずなのに、わざわざS字に曲って通るということで議論が沸騰しましてね。25日の評議員会では反対意見が圧倒的となり、理事会あて絶対反対の要望書をだし、二十名の対策委員会をつくることになった。

司会　教職員の動きはどうでしたか。

対策委を「反対本部」に

司会　33年12月になって、対策委ではだめだということで反対本部に改組された。以来、阿部さんら一行が再三上京して交渉されたが、これはやむを得ないんじゃないかとお考えになったころの雰囲気をひとつ…。

阿部　反対運動は効果を考えなくてはならぬ。全体運動にもっていかねばダメで、久井専務らも佐世保にでかけ北村徳太郎氏をたずね、助力を依頼している。北村氏も「反対せよ、わたしも力を尽す」ということだった。自民党もなかなかやってくれたが、建設省の徳安次官は尽力してくれましたね。

門上　地元との関係もあった。吹田市としても東海道線で分断されているうえ、高速道路でさらに分断されると大へんだ。豊津を通れば百五十戸の民家があるが、大学を通れば五十戸ですむ。公団もこの五十戸と関大一本に交渉がしぼれる算術式計算でやったのではないか。ケチな考えだ。

阿部　そのとおりです。いまになっては公団も後悔していると思う。大阪の築港←→梁江線でも船場のまん中をぶち抜くつもりでしょう。これとくらべ千百億もかけてつくる公団にしてはケチな話ですね。

司会　反対本部活躍中のおはなしを…。

阿部　おもしろいことがあった。下条小野石崎門氏が青有開発の問題で建設省に行かれたとき、バッタリ会った。同じ校友でありながら、こちらは道路課長にペコペコ頭を下げているのに、下条氏は課長の失言をきびしくしかりつけているんです。道路課長も下条さんにはペコペコ頭を下げていた。つくづくその三者の立場を考えましたよ。

「全閉式」で受諾にふみきる

司会　最後に受諾にふみ切ったわけだが…。

阿部　建設省が大学と公団の間に入り、全閉式（トンネル）にして、学園の環境をこわさないという仲裁案をだした。これだけの条件を示されたうえ、なお反対し、いたずらにコトを構えるようでは大学の立場も苦しい。学生も教育環境を守ってくれれば…という空気で、補償問題を十分考えたうえ仲裁案をうけたわけだ。

門上　本当にやむを得ぬことだった。学生も反対運動をしたが、実に紳士的だった。

松原　デモをやりましたが、あの学生の態度はとても紳士的だった。デモというよりっぱなパレードでしたよ。それだけに学園と学生の生活環境は守ってやりたい。

世論の支持を失えばダメだ

司会　そうして全閉式で妥結したものが、コの字型に構造変更された。

阿部　そこだよ。ボクなら、これを理由に学園通過を絶対に断りたかった。

門上　コの字型になりプラスする点は何もない。でも社会的に無理は通らぬし、公団は"工事がのびている原因は関大だ"というようなケンカランPRをしたから、世論の支持を失なえば大学はこれに対抗する手はない。

コの字型の話がでたため、大学では教授、学生、校友会、教育後援会、事務職員ら関係者から二十六名にのぼる全学的な協議会をつくってこの問題を諮問したわけだ。

工事には厳しい監理を

将来通学範囲も広がろう

「学園環境を守ることは熱心だ」という。しかし、「関大の場合は幸抱してもらわねば…」といういい分だった。しかし、どうもおかしいので、おこらせて本音をはかそうと工作したが、岸さんはただ頭を下げるのみだった。

司会　学園をこうした道路が横断する例はあるんですか。

松原　恐らく常識では考えられぬことでしょう。

阿部　公団の岸道三前総裁は旧一高在学中に駒場移転問題で反対運動をしたことがあるんです。

司会　学園環境を守ることは当然だが、現在の補償という点は、工事中学園に対していろいろ迷惑や損害があるわけですからこれについては、できるかぎり善処してもらうよう公団に要望する考えです。

樫本　とにかく、現理事会としても全力を尽くしてこの問題に対処してゆくということですよ。

司会　なるほど。ところで寮に及ぼす影響はどうですか。

松原　最初、寮の前を北へのびる道路をひろげ骨材運搬に使う話だったが、寮の前は通らせないことになったはずです。

樫本　実際、コの字になっても環境をよくすることは必ず実行させますよ。工事の時期や、施工方法については、とくに慎重にやる必要があるので、公団と目下交渉中です。教授、学生が一番心配されているのは工事中の騒音などがこの講義に支障をきたさぬかということですが、休暇中の工事とか、授業にさしつかえない時刻をを選んでいってくともいえますね。

では長時間どうもありがとうございました。

監査機構設け万全の措置を

司会　ところで、その監査機構は。

樫本　監査機構の方法や構成メンバーについては目下検討中ですが、要は約束をまちがいなく履行してもらうことが目的ですから、それをよく考えて処置したいと思っている。

コの字型に構造変更した点についても、補償をどうするかという問題は、将来、完成後に故障が生じたときも全面的に補正してもらうことは当然だが、現在の補償という点は、工事中学園に対していろいろ迷惑や損害があるわけですからこれについては、できるかぎり善処してもらうよう公団に要望する考えです。

司会　インターチェンジはどちらが近いんでしょうか。

門上　豊中インターチェンジが近いでしょう。これが完成すると定期バス路線が開設されましょうから、インターチェンジへ大学間にスクールバスを動かすことも考えていいでしょうね。

司会　たしかにできあがってしまえば、便利な点も多いことと思いますし、明るい話題もでてくるでしょう。通学範囲がさらに広まり、広域的学舎をもった大学になる。

完成すれば通学区域広がる

司会　どうもうるさい話ばかりでしたが、これでよく経過や現在、将来の問題点もわかりました。そこで完成後に話題を移したいと思いますが、なにか明るい話はありませんか。

佐伯　いや、ひとつの夢もうまれますよ。名古屋から二時間、滋賀あたりの学生が自家用車やバスを利用して通学できるようになりますよ。そのうえ東海道新幹線ができれば大大阪の中心が千里山の方に移るんじゃないでしょうか。

阿部　設計速度も平地で百二十キロ、丘陵部百キロ、山間部八十キロで一日の交通量も一万二千台と予定されていますが、十年たてば二万をこしますよ。まあやる以上はりっぱなものにしてほしいですね。

佐伯　それに、来春から39年の東京オリンピックにかけて全線が開通するというから、スポーツを通じての大学交歓、国際親善にも役立つものがあるでしょう。

司会　インターチェンジはどちらが近いんでしょうか。

門上　豊中インターチェンジが近いでしょう。これが完成すると定期バス路線が開設されましょうから、インターチェンジへ大学間にスクールバスを動かすことも考えていいでしょうね。

司会　たしかにできあがってしまえば、便利な点も多いことと思いますし、明るい話題もでてくるでしょう。通学範囲がさらに広まり、広域的学舎をもった大学になる。

各種自動車修理・販売
モータープール・ドライブクラブ
いすず自動車指定サービス工場
花幸自動車株式会社
大阪市旭区森小路1丁目
TEL(951)3031—4・4374—5

研究社の英語雑誌
広い視野・実力の源泉
The STUDY of ENGLISH
英語研究
7月号 100円
■インタビュー：英国の歴史学徒バーム青年と無銭旅行の体験を語る（訳注）
■回想：若き日のわが弟へミングウェイ（訳注）　■新作解題：R.P.ウォレン『洞窟』■映画シナリオ『夏と煙』
近代感覚漲る文化語学誌
時事英語研究
7月号 100円
映画台本『黄色いリボン』（完）米紙より（アジアにおける英語・野球他）英語電報の書き方（加藤正）ジャーナリズム英語解説（佐渡谷重信）アメリカ留学質問箱・新語展望・英詩・漫画
東京都千代田区富士見町二の一　研究社　全国書店中発売

川柳

菊人川柳

山田菊人

沈丁の香にさびついて老女憩う
水車小屋タクト刻めど歌わぬ乙女
童貞破りの女眉毛を三日月に
あまりにも清純だった落選画
一少女に醜き心見透かされ
醜聞をあこがれている厚化粧
時すでに遅しくちびる振り向かず
朝々の洗顔福相崩すまじ
振りあげた拳ひらけば頭かく
春泥をコールガールに腕組まれ
ボタ山ぶつぶつ入道雲ふくらむ
ゴッ木の黄孤独の部屋に映えるもの
泣きぼくろ恋しい頬にまだ触れず
プリマドンナバラに刺された指を吸う
愛薄れゆく横顔の美しさ
足組めば醜きものに靴の裏
秘密がいっぱい靴紐をしっかりと

川柳

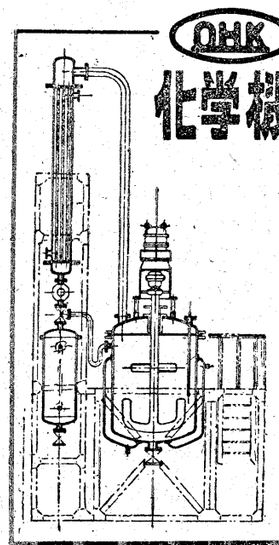
アサヒビールはあなたのビールです
姉妹品三ツ矢サイダー
アサヒビール

医師・薬剤師に対する宣伝
広告の御下命御利用承ります
医・薬学専門雑誌新聞
有限会社　春
代表取締役　大川原与一
大阪市東区船越町二・船越ビル
電話（東）九二三一—四番

新種保険発売!!

このしあわせをあしたにもまた……
年金付　家族收入保険
「まごころの奉仕」
を続けて74年
朝日生命

ボーナスがボーナスを生む
三井の
貸付信託
1口1万円・元本保証
予想配当率（5年もの）7分3厘7毛
（案内書をお送りします）
三井信託銀行
梅田　扇町線曽根崎署東
大阪　高麗橋・三越北隣
大阪南　御堂筋道頓堀橋北

OHK
化学機械装置

グラスライニング
ステンレス
ポリエチレンライニング
真空蒸溜罐・攪拌二重罐
熱交換機・乾燥機・計量槽
その他一般化学機械
岡田琺瑯株式会社
大阪市北区富田町41電341局2128・6773

市政相談所
大阪市会議員
寺西武
事務所　大阪市旭区千林町三丁目九〇
電話（951）一〇五二・一六八六
大宮幼稚園
大阪市旭区西之町七丁目一三八
電話（951）六〇四一

包装・容器
成晃パッケージ株式会社
取締役社長　池広昌久
大阪市東淀川区下新庄町二丁目一一五
電話大阪(38)二七七三・五三〇六・五五四六

石塚證券株式会社
取締役社長　石塚善之輔
大阪市東区北浜二丁目九四
電話大阪（231）代表七二六一—四番
六五九一・五八八一
四二六三・七九三四

学苑

製紙法の西伝

第二回泊園記念講座から

藤本勝次

一般に中国で発明され、西の方に——今の中近東を通って、ヨーロッパに伝わったものに、火薬、羅針盤と言われているが、まだはっきりした研究がなくて、疑問があるようである。しかし、紙については、たしかに、中国から西の方に行ったもののようである。中国の製紙法が、西アラビアに紹介されたという、アラビア語の文献の中で、私の見た、最も古いものは、イブン・アル・ナディーム（九五五年没）という人のビュークリストという本である。これは貴重な本で、この中に、「中国の職人が、中国の紙を手本にして、ブラサン（現ソグド十領）で紙を作った」と言っている。だが「いつ作られたかわからないほど古いという説もあり、新しいという説もある」と、書いている。だが、ニシャプール生まれのアル・サウリビー（九九五年頃没）の本には、七五一年、唐がアラビア軍と戦った有名なタラスの戦いで、二万人の中国の捕虜の中に、紙を作る職人がいて、製紙法がアラビア人に伝わり、サマルカンドに製紙工場が出来たというふうに伝えている。しかし、ナディームの言う、それよりも早くから製紙法がサマルカンド附近に伝わっていたという説もある。七世紀の中ごろ、また、八世紀のはじめには、メッカでも紙が作られていると伝えられている。この伝承の真偽については、はっきり答えられないが、早くから、中国の紙が輸入され、メッカの附近でも、何か紙が作られていたという推測の出来る伝承はある。とにかく、メッカ周辺に紙があったとしても、また九世紀の終りになっても、中国の紙がどしどし輸入されているという記録がある。中国の紙が輸入されていたとしても、サマルカンド製の紙は、エジプトのパピルスと同様、当時のイスラムには、重要な産物であったようである。十世紀前半の人でイスタブリーという有名な地理学者が、イスラム製の紙はサマルカンド地方にしか出来ないと書いている。恐らく、サマルカンドの紙がよかったんでイスラム製においては独占産業になっていたようである。その後、中国の紙の作り方が、サマルカンドを中心に発展し、各地に製紙工場が設けられるようになり、まず最初に現われたのがバクダッドである。八世紀の末、バクダッドに紙の工場が作られたと言われている。

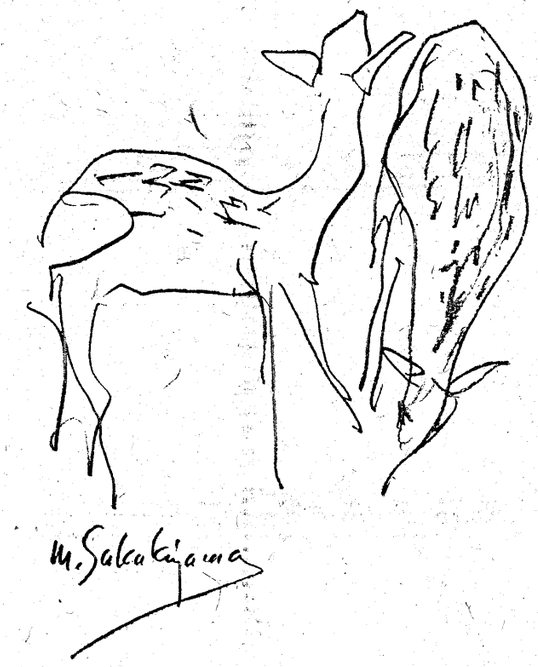
地理辞典、人名辞典を作ったので有名なヤークルト（一二二九年没）の地名辞典によると、「バクダッドの一地区にダール・アル・カツ（紙の家）という名の地区がある。現在、そこで紙を作っている」とある。いろんな状況から考えて、八世紀末ごろから製紙工場があったらしいということがわかるが、同時に、この時代から、紙というものが普及し、今までの洋皮紙にかわる紙が伸びてきたことは事実である。さらに、有名な地理学者でマ・クディシーという人の地理書を見ると、十世紀後半、シリアのダマスカス、トリポリにも製紙工場があったようである。しかし、同時代のイブン・ハウカルの地理書には、サマルカンドの紙が、質、量ともにいいものであると書いている。つまり、製紙法がイスラム世界にだんだん広がっていくが、サラルカンドの紙が一番いいということのようである。

ところでエジプトになると、いつから紙が作られたかは紙の歴史上、非常に興味ある問題である。年代ははっきりわからないが、いろんなデーターから見ると、一八八四年、オーストリアのウイーンに、ダイナーという、非常に古い紙の好きな太公があって、各地の古書を集めた。当時エジプトから古い文書が出てきて（パピルスも紙も入っていた）、それを全部ウイーンに持って行った（有名なウイーンのコレクション）。この ダイナーのコレクションによると、エジプトで一番古いものは、西暦八〇〇年代、それから一八八八年ごろまでの日付けがある。もちろん、輸入されたものかどうかの問題はあるが、前のヤークルトの人名辞典のなかに、十世紀後半のエジプトの大臣が、毎年サマルカンドから紙を送らせて使っていたという記事がある。ということは、悪い紙なら出来る製紙工場はあったかもしれないが、文字を書くような上質のものはなかったということである。つまり、サマルカンドの輸入であって、十世紀から十一世紀にかけ、だんだんパピルスが紙に代っていく過程がわかる。ウイーンのコレクションから、日付けのある文書の分類によると、これは非常に不確かなものだが、それを利用すると、八世紀ごろの日付けのあるのは三十六枚、全部パピルスである。九世紀のはじめから十一世紀にかけては、九十六枚がパピルスで二十四枚が紙。十世紀から十一世紀にかけては、九枚がパピルスで七十七枚が紙になっている。ごころみに、エジプトで最後のパピルスの日付けは一〇三八年で、それ以後は出てこない。これだけの材料では、いつエジプトで紙が作られたかはわからないが、大体、紙とパピルスの入替わりの時期が想像される。ここで面白い話がある。十二世紀末に、エジプトに旅行した医者が書いたなかに、「エジプトの砂漠の遊牧民あるいは農民達は、古代の墓地を荒し、ミイラを包んである麻の布をはぎとり、自分の着物に使えないものは、工場に売って、その工場で、市場のいろんな包み紙を作る」とある。このほか、ペルシャのナハシリ・ヨスローという旅行家は、エジプトで野菜を売る商人が品物を紙で包んで売ることにびっくりしたといっている。このことなどから、十二世紀には、包紙を作るような製紙工場があったということがわかる。このように、今までの残っている文書の紙から想像すると、十二世紀の前半の間に、エジプトで製紙というものが始まったと想像される。

このように、イスラム世界に発展した製紙法というものは、十二世紀にモロッコを通ってスペインに入り、一方、シリヤからヨーロッパに入る。その証拠としては、中世ヨーロッパでは、紙はカルタ（ダマスクスの紙）という名前でよばれている。そして、十四世紀の中ごろから、ヨーロッパでも紙が作られるようになった。これは、カーターの印刷技術に関する本の中に出ている。現在、ヨーロッパでは、紙の一シメンなどと言うが、これはアラビア語のリズマから出てきた呼び名である。ヨーロッパの紙というものは、非常に早くからイスラム圏より移っているという証拠である。

以上、大体、アラビア語の文献に出てきた紙について紹介し、私の感じたことを話したが、ここで二、三の疑問点がある。それは、七五二年にサマルカンドに紙がはじめて伝わったというのが正しい伝承かどうか。アラビア人が中国人と戦争し、その戦勝記念のようなことを、当時の将軍の功績の一つとして、紙をつけ加えたのではないかということ。というのはサマルカンドのソムド人の間にも紙が作られていたということ。いわゆる中国とイスラムの紙のプールがあることは事実だから、そのタラスの戦いがはっきりしているのかどうか。それから、紙の歴史でどうしても考えなければならないのは、紙幣の問題である。イスラムでは紙幣が発達していない。つまり、中国では木版印刷が発達したがこの印刷術はイスラム圏に伝わっていない。この原因はよくわからない。今後ともこのような問題について調べていきたい。

（本文は第二回泊園講座からの速記録をまとめたものである。講師・藤本勝次氏は文学文学部助教授東洋史専攻）



「鹿」・榊山勝

ベルリンの学問と文化

その今日の様相（その一）

脇阪豊

広大な緑の森が、ヴァーンゼーに向って拡がり始めるあたり、いまは東西に分断されたベルリン市の西南隅に、戦後の誕生以来漸く十年にみたない自由大学が、近代的な建物を点々と散らばらせている。地下鉄の最寄りの駅、テイールプラッツから、或いは、ちょうど、いま頃がその盛りかと思われるカスターニエの、こぼれるような純白の花の並木を通って約七、八分、新しい大講堂や高くそびえるように立つ大学図書館の建物、法学部、経済学部の流れるような線の配置をみせている教室、研究室群のちょうどまん中辺りに、ただ一つ古めかしい独文学関係の設備を中心にした建物がある。私のベルリン留学中の研究室は、ほぼこの建物の中の研究室や研究室付属の図書館で行なわれた。そしてその指導の大半を、W・エムリヒ教授に仰いだ。

一九五九年、ちょうど同教授の満五十才の年、そして私が始めてベルリンに足を踏み入れたその十一月のはじめ、ほとんど同じ頃にこのエムリヒ教授も新任の地に移ってきた。それ迄ケルンの大学にいた同教授への各大学からの招せいは数多くあった。相当長期にわたる考慮の末に、ベルリン自由大学への転任を決意した彼を、この大学の教授、学生ともに歓呼して迎えた。そのさまは、開講間もない頃に行なわれた同教授の五十才の誕生日の記念講演会の際の、学長ノイマン教授以下のあいさつや祝辞にも、よくうかがわれた。ドイツの大学——ことに文科系の学部では一個々の講義や演習への学期乃至学年毎の試験はない。したがって多人数の聴講生（大きな場合は千人内外の講義も珍しくない）をもつ講義は、学期の半ばには出席者の数は半減することも稀ではない。ところが、このエムリヒ教授の場合、最初の冬学期の講義題目が「バロック時代の文学」という、かなり特殊なものであったにも拘らず（ドイツの各大学の正教授の中でも、このテーマを講義に行なうことの出来る人は、ごく僅かだ、とある助手が私に語った）、その聴講生の数は回を重ねるに拘らず、早朝毎週三回の授業にも拘らず、ますます増加したのである。この傾向は、次の夏学期の場合にも変わらなかったと記憶している。

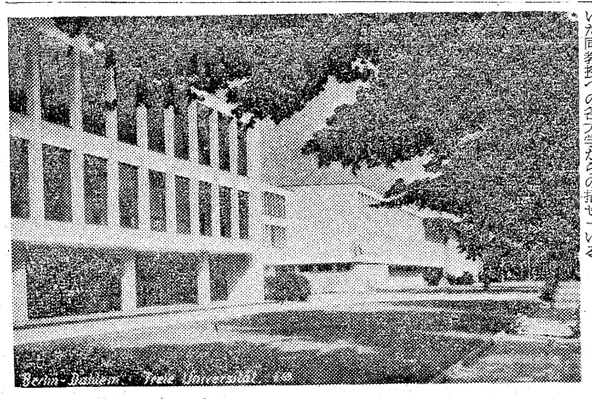


写真　ベルリン自由大学の図書館（左）、および大講堂

同教授の真価は、そのエネルギッシュな演習の進め方に最もよく伺われる。上級演習への参加は、希望者の中から教授の指名許可によって許される仕組みであるが、約三十人余り、所定の時間から十五分遅れてはじまることは、ほとんどすべてのドイツ大学の伝統的な習慣である。つまり正確にいうなれば、一時間四十五分の間は、文字通り息つく間もない報告・発表・討論の連続である。毎週木曜日の午後四時から六時までの演習が、六時より早く終ったことは、ほとんどなかったと覚えている。暮れやすい北国の冬の日には演習の開始頃、ほのかに眺められた窓外の茜色、その終り頃には、すっかり暗やみの中に沈み、ひる間でも静かなこの辺りに、近くの教会の鐘が夕べの祈りを告げるのが聞えるのであった。その鐘をすら打ち消すほどに、太い響きの教授の声が、いまも私の耳には残っている。そのときの題目は「文芸学の方法論の諸問題」。それ迄は、まったく独り勝手な文学の研究法に迷い続けていた私にも、この時の多くの示唆によって、漸く幾ばくかの可能性への希望が与えられた。

この冬学期も漸く終りを告げたその明くる日の夜、演習に参加している学生たちのコンパが開かれた。驚くことに、このコンパは、それ迄の演習の総復習とでもいえるような、白熱した討論で開始されたのである。このとき、一寸くれそうになって、大急ぎで駆けつけた助手が、すでにワインやつまみものの並んでいるテーブルを囲んでいる我々に、抱えてきたプリントの束を配り出したのである。そこには、少なくとも私にとっては、かって読んだことは勿論、およそ馴染のない一つの、かなり長い詩が印刷されてあった。私は突嗟に思いついた。「なるほど、ゲーテ、トーマス・マン、フランツ・カフカのそれぞれの作家の作品の一部の解釈によって演習を開始したエムリヒ教授が、最後に、この詩の解釈で、その幕を閉じようとするのだな」と。学生の多くには、どうやら、この予定はいつの間にかそれとなく伝わっていたらしい。ごく短かい興奮したざわめきのあと、すぐに議論は開始された。まったくなんの準備もしていなかった私は、正直のところ、部分的に理解される教授と学生たちのやりとりで、漸く話の筋を追うのが精一杯であった。その詩は、二十世紀ドイツ文学の最大の諷刺・毒舌家のカール・クラウスが、むかしの詩人の作品を幾つかに分けて、その間に自分の新しい詩をはめこんだという手のこんだものである。私がその場では、遂に理解出来なかったのも無理はないと、自ら感じてもいるが、それにもまして、その詩を中心に、文学作品の「統一性」とは、という重要な問題（これは近年物故したドイツ文学研究の第一人者、W・カイザー教授の重要な命題の一つなのだが）に学生を導いていったエムリヒ教授の巧みな指導に敬服する。この巧みさは、彼の学問への情熱に裏打ちされているのだ。私はその事実を、この討論に続く会のありさまを目撃して、改めて認識させられた。

やがて、本もののコンパに（それは八時に始まった会が、すでに十時を過ぎての頃）移るようになってしばらく、深夜の学生会館の会合の数室は、ワインの盃を交わすもの、そして、隣りに続く広間で踊りを楽しむ幾つかの組と、賑やかな雰囲気に包まれて、夜の更けるのも忘れられていた。エムリヒ教授は片脚が少し不自由である。幾つかの接続した部屋の一番端に席を移した彼のもとには、入れ替り立ち替り、次々と日頃の疑問や、先を程の討論の続きをもちかける学生が絶えない。およそ十二時頃までは、それぞれに、この冬の夜の楽しいを楽しんでいた学生たちが、何時とはなしに、同教授のまわりにイスを持ち寄ってきた。会は期せずして、再び討論の場となった。——外国生活をはじめて、まだ半年にならない当時の私である。相次ぐ学生たちとの応接に、そうそう疲れを覚えていたのも無理はない。議論の、とぎれあい間を縫うようにして、はじめて退席する数人の学生達とその場を去ったのは、二時半頃であった。参加者の三分の一は女子学生であったろうか。彼女らの大部分は、その場に残って、文字通り夜を徹して議論を続けたと、数日後、一人の助手から聞いた。疲れを知らぬかに語り続けるエムリヒ教授の「これがドイツの研究者の偉大さの一端なのか」と、心ひそかに畏敬の念こうされた。

その他のことは、さておいて、彼らの研究または仕事に打ち込む情熱の強さは、たしかに敬服に価する。余りに多くをエムリヒ教授の指導に負うすぎたいま、もう多くを述べ得ないが、例えば、私の接したもう一人のワルター・ヘレラー教授（ベルリン工業大学）の場合、二つの演習、週一回の講義のほかに、詩集を編み、自ら詩を小説を創り、評論の健筆を振いくわうると、三つの文芸雑誌を主宰するというのは、そのエムリヒ教授とは対照的な獅子のどこに、このエネルギーがひそむかと疑われる程である。近くは、三ヵ月にわたる国際的な作家の朗読・講演会をベルリンで主宰した彼は、そうした仕事の合間に、雑誌の校正までも自分の手で行なうのである。別れのあいさつに研究室を訪れた私に、ちょうど、そばにあった雑誌の校正刷りの一部を渡しながら、日本で大いに宣伝して下さいと言っていたその顔付きの、仕事をするものの精神の明るさを、私は今でも想い浮かべる。そのとは創刊直前にあったその雑誌の名き「技術時代の言語」であった。

（筆者・わきさかゆたか氏。本学文学部助教授。二年間にわたるドイツ留学を終えて昨年末帰学され

日本ところどころ3

唄をたずねて

藤本浩一

伊那

山の眺わう季節であったが、新宿発の中央線夜行の一等車はガランとして、甲府を過ぎると車内に乗客二人だけという淋しさであった。凍ったような灯が点々と映っている諏訪湖のほとりを通って、未明の辰野の駅で飯田線に乗換えるために下車。

伊那市あたりで夜が明けると南アルプスの連峰が深い雪におわれて、静かな光を放っていて、天竜川はつかず離れず列車に並行して、ゆるい傾斜の高原に菜の畑がどこまでもつづく。三時間ほどで飯田に下車して七時初発のバスで大平峠を越え木曽の大妻籠へ向う予定であったが、下りてみると雪が深くて大平峠へはバスが通っていないことがわかった。

コースを変えて幾山河を越えながら、名古屋へ出るため、まず根羽行のバスに乗る。二時間あまり、山の中を走って平谷という寒村をすぎ、根羽へ着く二三〇〇手前で、かねてマークしていた信玄塚を求めていると、塚の前でバスを止めてくれた。十数ほど離れた山のすそに杉木立があり、古い墓標があるそれにカメラを向けてバスの窓からシャッターを切ろうとすると、四人乗り合わせている客が、口を揃えて下りて行って写ついていこいといってくれる。運転手も「お客さんがいうのですから行ってはどうか」とすすめてくれる。好意に甘えて、崖を登っていくと、一人の男がついて来て信玄塚というのはこれですと教えてくれた。信玄塚はその通り武田信玄の髪か何かを埋めたという伝説もあるが、一説には護良親王の子の尹良親王の戦死の地だという人もある。どちらにしても敗走途上に斃れた人の墓であるが、すぐ墓手の山が美濃境、そして三河の国との境に近い。その山かげの不かげに一基、苔むした墓標があって訪う人も稀であろう、落ち葉とまだらの雪に囲まれていた。バスに戻って人々の好意に謝し、走り出すと間もなく、根羽の村に入る。

根羽は長野県の最南西の奥の村、T字形に五十戸ばかり立ちならぶ坂の多い集落である。県境を越えて、三河の北端根武の町までは十五キロくらい。歩いても、稲武かも、その墓の一つを再び写真にとり改めるための下車であった。尹良親王は南朝系、南朝系なら菊水の紋といったような単純な考えで作られたものかどうかは別として、此方ほどいい道、指導標が、樹氏とはほとんど関係のなさそうな伊那の山奥にその家紋があるのは面白い。

稲武の町は稲橋・武節と川をはさんだ二つの町が合併してできた名で交通の中心地でもある。ハイヤーを雇うとしたが、町で一台の車が遠出していて三時間は帰らないという。雪が凍った山道を歩いて、御所見津という部落で山仕事をしている唯一のろくろ師に会おうと出かけたが、もっと上だといわれて上へ上へ登っているうち二キロも行き過きてしまっていた。ついでに、前に訪ねたことのある段嶺山の営林局事務所奥の、菊の紋のある墓を訪ねることにした。雪道はよくすべる。すべりながら民家のある最後の高田木から、さらに二キロ奥へわけ入ったところ、小松林の下の深い積雪に埋もれて、高さ五十センチほどで、台石さえもない小さい墓石を見つけ出すことが出来た。その上部には木鮮明ではあるが、菊花の紋が浮き彫りされている。三河と尾張の国境の、街道からはばるかにはなれた谷かげの、うす暗い雑草の中の墓である。（写真は台石に菊水の紋が浮き彫りになっている根羽部落の指道標）

十六弁の菊花の紋のあるところが五六ケ所ある。現にこの日の目的を果さんとめでたく挙式した。

▼伊藤公一氏（昭36学二法・本学生課）は、六月三日、かねて婚約中であった一瀬エミ子さんと、めでたく挙式、新居をかまえた。

新刊紹介

「近畿型民有林業の形成過程」

関西大学経済政治研究所刊

関西大学経済政治研究所が、シリーズにして、法・文・経・商の各班にわかれての研究論文を発表している。本書は、その第十冊目の研究双書で、経済学部の鶴嶋雪嶺助教授が、単独発表したもの。わが国林業のなかで先進的な地位をしめている吉野林業地帯を対象に、そのなかで、もっとも先進的な吉野川流域林業もっとも相対的に遅れた吉野北山林業、木津川林業などの対比によって林業発展の要因を解明。一、「新宮を中心にした材木問屋制限の成立」。二、「問屋を中心にした婚姻関係」。三、「材木問屋制のもとにおける林業の発展」。四、「木材統制令による材木問屋制の崩壊」。五、「戦後における林業構造の変化」の五項目に分けて、明治以降の吉野林業を、資本主義の発展という視角からとらえ、戦前の林業に貫いていたものと、戦後の林業に貫なるものであるかを解いた好書である。A4版、59ページ。

第四次全国労働代表大会に提出せる 上海総工会の報告書

関西大学東西学術研究所刊

本書は、貴重な、中国共産党史研究の一資料である。第四次全国労働代表大会に提出された「上海総工会報告書」の、全文を訳註したものである。一九二六年五月三十日から翌二七年五月三十日までの一年間における上海総工会の活動を、いいかえれば、上海における労働運動の展開過程をとりあつかったものである。この報告の対象となっている一九二六年五月から翌二七年五月までの一年間は、中国現代史において、「大革命の時代」とよばれている革命的な時期の一部であり、革命勢力の発展と、それに対する「反革命勢力」の反撃とが交錯した、複雑な時代である。この歴史的背景のなかで中国共産党の指導する労働運動の、もっとも重要な拠点である上海の労働運動の実態を、第一章「一年にわたるたたかい」、第二章「上海労働者の組織」、第三章「上海労働者の闘争」にわけて、取り上げたものである。したがって四・一二クーデタ以前におけるそれ以後における退潮の経過と、その理解するうえにおいて、極めて重要な資料であるということが出来よう。

ご結婚

▼北村公宏氏（昭32学一法・大阪産経会館・校友会常議員）は、五月二十日、大阪国際ホテルで、かねて交際中の出馬久栄さんとめでたく挙式した。

▼池栗一郎（昭21大法）農林省和歌山食糧事務所（山形食糧事務所）

異動

〔　〕内は職

▼小田威夫（昭9大法）日動火災保険神戸支店（名古屋支店）、新住所＝神戸市灘区高羽稲ケ丘八七

▼池栗一郎（昭21大法）農林省和歌山食糧事務所（山形食糧事務所）

菅原正浩氏（昭2大法・貝塚市役所・貝塚支部副支部長）は、かねて療養中であったが、五月三十日、薬石のかいなく、死去された。告別式は、六月一日午後四時から、泉北郡忠岡町の自宅で行なわれた。

▼関隆博巧（昭32学一法・今西組新住所＝奈良市学園町南二の九五〇）

▼川野宗孝（昭10大法・京阪神急行電鉄上地経営部長（阪急園芸専務））

▼安田継男（昭6専法）東京生命保険大阪営業部取締役営業部長

▼池谷哲夫（昭15専二法）大東広告大阪支店次長（近畿広告）

▼小野晴夫（昭14大法）第一生命保険神戸支社次長、新住所＝西宮市門戸荘九八

▼後宮徹夫（昭28学一経）小田鉄工（同和電機工業）、新住所＝大阪市西区九条南通一の一四八 玉造鋼業庄村ビル四階十一号

▼藤沢国彦（昭36学一経）読売テレビ放送編成局映画部

▼福田泰行（昭22大経）大阪府立図書館庶務課長（教育委員会三島出張所主査）、新住所＝池田市下渋谷町一 日本住宅公団五月ヶ丘団地五一の二〇二

▼三浦義一（昭16大法）大阪市立豊崎中学校教頭（田島中学校）

▼寺川幸康（昭27院修経）大阪市立東三国中学校教頭（中島中学校）

▼谷本生海（昭29学一法）守口市立京阪高校（東生野中学校）、新住所＝大阪市阿倍野区王子町阪南団地三二七号

▼辻徹（昭18専二商）大阪市立港中学校（高津中学校）

▼近藤和幸（昭30学一商）大阪市立港南中学校（下福島中学校）

▼川西健（昭28学一法）大阪市立高倉中学校（相生中学校）

▼田辺政雄（旧姓・村上、昭17大英）大阪市立城陽中学校（摂陽中学校）

▼大野尚一（昭25大法）大阪市大正東中学校（東住吉中学校）

▼倉建孝男（昭29学二法）大阪市立今宮中学校（加美中学校）

▼森山八郎（昭30院修法）大阪市立東住吉中学校（加美中学校）

▼舟引啓典（昭26専二国）大阪市立今宮中学校（南陵中学校）

▼淡田清一（昭16専二商）大阪市立東淀川中学校教頭（上町中学校）

▼細見順三（昭10大法）阪神道路公団経理部長（近畿財務局）

▼荻阪操（昭12大政）四国財務局理財部長（神戸財務部長）

▼端舜（昭18専二国）高知県中央教育事務所、新住所＝高知市鴨部下七一八県営住宅三十号

▼狐塚正雄（昭15専一経）安田生命三多摩営業部（小倉営業部）新住所＝三鷹市牟礼字神田川通五八

▼篠原昭三（昭29院修法・校友会常議員）大阪府総務部庶務課財政係長（衛生部予防課）

▼岩崎義雄（昭9大法）池田才田郵便局長（大阪郵政局管財課）

▼永原弘一（昭33学一経）初田製作所東京営業所販売主任（名古屋出張所）新住所＝東京都練馬区下石神一の三七二新田忠方

特許番号215608
アシモリが生んだ世界のホース
ジェットホース
消防用・消火栓用
ビルディング用・かんがい用
芦森工業株式会社
大阪（271）7031・東京（241）2526

なぎさ
岩屋・島路・淡路・観光旅館
○なると観潮
○島めぐり
○日本一の夜景
関大職員、校友会員の方は特に割引いたします
経営者・関大卒
連絡所・大阪(31)5842京都(86)2968神戸(67)4360岩屋 111番

岩佐氏、子息の卒業式に渡米出席
京都文部長の岩佐清三郎氏（昭7大法）は、ポストン市マサチューセッツ工科大学に留学中の、次男の幸和氏が、このたび、「B・S」で機械、「M・S」で電気と機械の三つの学位を修得。六月八日の卒業式に、夫妻同伴で出席した。その後、子息とともにヨーロッパをまわり、七月中旬に、帰国予定である。

片野総一郎氏、欧米へ業界視察に
東支部副支部長の片野総一郎氏（昭24専一経・片野洋服店経営・校友会常議員）は、六月十二日大阪発、約二ヵ月の予定で、欧米の業界視察の途におもむいた。

杉原氏の同人展
17日まで北画廊で
校友・杉原貢治氏（昭32学一法）が、美術同人として活躍しているアカデミー・パンセ展が、六月十一日から十七日まで、大阪・北区堂島の北画廊（毎日ホール向い大西ビル三階）で開かれている。ヴィジュアル・アートを言語とする試みとして、それぞれが意欲的な作品を発表している。

新住所＝大阪市住吉区浜口西一の三一

▼川野宗孝（昭10大法・京阪神急行電鉄上地経営部長（阪急園芸専務））

▼安田継男（昭6専法）東京生命保険大阪営業部取締役営業部長

▼池谷哲夫（昭15専二法）大東広告大阪支店次長（近畿広告）

▼小野晴夫（昭14大法）第一生命保険神戸支社次長、新住所＝西宮市門戸荘九八

▼後宮徹夫（昭28学一経）小田鉄工（同和電機工業）、新住所＝大阪市西区九条南通一の一四八 玉造鋼業庄村ビル四階十一号

▼藤沢国彦（昭36学一経）読売テレビ放送編成局映画部

▼福田泰行（昭22大経）大阪府立図書館庶務課長（教育委員会三島出張所主査）、新住所＝池田市下渋谷町一 日本住宅公団五月ヶ丘団地五一の二〇二

▼三浦義一（昭16大法）大阪市立豊崎中学校教頭（田島中学校）

▼寺川幸康（昭27院修経）大阪市立東三国中学校教頭（中島中学校）

▼谷本生海（昭29学一法）守口市立京阪高校（東生野中学校）、新住所＝大阪市阿倍野区王子町阪南団地三二七号

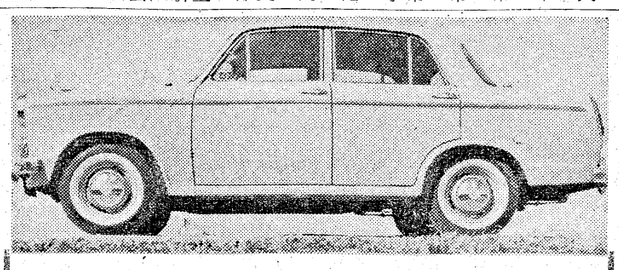
▼辻徹（昭18専二商）大阪市立港中学校（高津中学校）

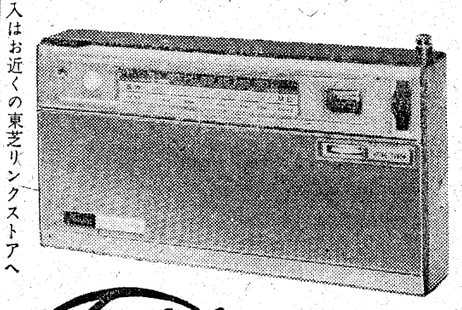
▼近藤和幸（昭30学一商）大阪市立港南中学校（下福島中学校）

▼川西健（昭28学一法）大阪市立高倉中学校（相生中学校）

▼田辺政雄（旧姓・村上、昭17大英）大阪市立城陽中学校（摂陽中学校）

丸善石油株式会社特約店
小林産業株式会社
取締役社長　小林君次
小林脩一
本社　伊丹市南本町一丁目一八番地　電話（伊丹〇二七七）五三二一五番
出張所　大阪市福島区茶園町一〇三番地　電話（四六〇）〇九一四番
サービスステーション　伊丹市北村西国街道十字路　電話（〇七八）三四二〇番
給油所　伊丹市本町　電話（〇七八）八六三二番
石油倉庫　伊丹市宮ノ池町三六番地　電話（〇七八）三四八〇番


ダットサン ブルーバード 1200cc 5人乗
大阪の顧客と共に歩んで20年
NISSAN / NISSAN・CEDRIC DATSUN・Bluebird
大阪日産自動車
（良い車、買い良いサービスが完ペキ、すべての点で最高！）
本社大阪市福島区下福島　(441) 7951

お手軽な月賦購入はお近くの東芝リンクストアへ
あなた一人のためのラジオです

8M-340S
8石2ダイオード／9cmスピーカー
微同調装置／インジケーター／ランプ付
現金正価 11,500円
定価 12,200円
Toshiba 東芝 トランジスタラジオ

トヨペット コロナ1500 デラックス

—すぐれた車をすべての人に—
大阪トヨタ自動車
本社　大阪市西区内　大代表（541）1141
■デラックス　728,000円
■スタンダード　652,000円
白タイヤ工具つき現金正価

網業舗
営業店
利益
便利
的確な調査
ナショナル証券
本社　大阪市東区高麗橋1の10代（202）6421